

産業人材育成・確保促進プロジェクトチームにおける取組体系

	<課題>	<取組の方向性>	<取組の柱>
<p>(教育・訓練により能力を高める) 「育成」</p>	モノづくり基盤を支える技術者・技能者が不足	地域をあげて、モノづくり分野の人材育成をサポートする仕組みづくり デジタル人材の育成支援	<ul style="list-style-type: none"> ○ 技能五輪あいち大会の成果を生かした技能尊重の風土づくり ○ 人材育成支援体制の構築 ○ 職業訓練・研修の充実 ○ 技能継承の支援 ○ 航空機産業に係る研修の実施 ○ 進路決定前に業界の魅力を発信 <ul style="list-style-type: none"> ○ 中小企業を始めとする企業内のデジタル人材育成の支援 ○ 離転職者へのデジタル関連訓練の充実と企業へのマッチング ○ 未来の産業を担うデジタル人材育成
	中小企業は社内での人材育成が困難	中小企業の人材育成を支援	<ul style="list-style-type: none"> ○ 外部研修の効果的活用 ○ 指導者の派遣 ○ 一人あたり生産性の向上
	早期離職や不安定雇用の増加、理系人材の不足	キャリア教育を充実 モノづくり体験の場を拡大	<ul style="list-style-type: none"> ○ 愛知総合工科高等学校におけるモノづくり人材の育成 ○ キャリア教育の充実 ○ モノづくり体験機会の拡充
<p>(雇用を増やし、人材不足に対応) 「確保」</p>	建設、福祉・介護、IT等の産業分野では現場人材の不足が顕著	人材不足が顕著な産業分野のマッチングの強化と魅力発信	<ul style="list-style-type: none"> ○ 介護・保育分野の人材確保 ○ 建設分野の魅力発信 ○ 人材不足分野の職業訓練を強化 ○ 人材不足分野の業界団体による処遇改善の取組促進 ○ 休日の確保・現場環境の整備
	中小企業では必要な人材が確保できない	中小企業の若年者確保を支援 就職氷河期世代への支援	<ul style="list-style-type: none"> ○ 中小企業の魅力発信 ○ 中小企業マッチング強化 ○ 地域の魅力発信とUIJ ターン人材への就労支援 ○ 職場体験・インターンシップの促進 <ul style="list-style-type: none"> ○ 就職支援、職業訓練の実施、職場定着支援
	女性、高齢者、障害者、外国人などの活躍の促進が必要	それぞれの特性に応じた就労支援を実施 外国人材の受入れ拡大	<ul style="list-style-type: none"> ○ 雇用促進・就労支援体制の整備 ○ 女性の活躍促進 ○ 高齢者の活躍促進 ○ 障害者の活躍促進 <ul style="list-style-type: none"> ○ 定住外国人の雇用促進 ○ 留学生の定着・活躍促進 ○ 専門・技能人材等の受入れ